

産学連携学会第4回大会 一般講演・ポスター／大会参加申込書

事前大会参加申し込み締切り:平成18年5月31日(水)

一般講演・ポスター発表申込み締切り:平成18年4月17日(月)

平成 年 月 日 提出

氏名	(姓) (名)	整理欄(事務局記入)		
フリガナ	(姓) (名)			
ローマ字	(姓) (名)			
会員種別	<input type="checkbox"/> 正会員(個人) <input type="checkbox"/> 正会員(団体) <input type="checkbox"/> 準会員(個人) <input type="checkbox"/> 準会員(団体) <input type="checkbox"/> 賛助会員(個人) <input type="checkbox"/> 賛助会員(団体) <input type="checkbox"/> 名誉会員 <input type="checkbox"/> 正会員学生 <input type="checkbox"/> 非会員 *何れかにチェックして下さい。			
所属機関名				
所属部署名		役職		
住所	〒			
TEL		FAX		
E-mail				
発表申込	<input type="checkbox"/> 一般演題、 <input type="checkbox"/> ポスターセッション *何れかにチェックして下さい。 1) 演題 2) 発表者 *演者には、○印を記入して下さい。 3) 分類 *一般演題のみ:チェックを付けて下さい。 <input type="checkbox"/> 人材の育成 <input type="checkbox"/> 組織関連系 <input type="checkbox"/> 知的財産の創出から活用 <input type="checkbox"/> 組織内部における産学官連携体制の構築 <input type="checkbox"/> リエゾン・コーディネート <input type="checkbox"/> 産学官連携プロジェクト <input type="checkbox"/> 新事業創出 <input type="checkbox"/> 政策論 <input type="checkbox"/> 産学連携論 <input type="checkbox"/> その他 <小項目キーワード記載のお願い> 例)1)人材の育成 a)MOT (1-a) ※別紙“産学連携学会第4回大会セッション分類”を参照して記載して下さい。 4)発表順番(番) <お願い> *非会員による発表:非会員の方が演者となる場合、発表者(共同研究者等)の中に1名以上、会員が含まれている必要があります。 *複数発表される場合、演題ごとに申込書を提出して下さい。連報の場合、上記4)の発表順番の順位付けを行って下さい。 *プログラム編成上、予稿原稿の内容などから判断させて頂き、指定のジャンル以外のセッションで発表をお願いする事があります。ご了承下さい。			
原稿形式	<input type="checkbox"/> Microsoft Word形式 <input type="checkbox"/> PDF形式			
参加費用	* 該当金額にチェックを入れて、合計に合計金額を記入して下さい。 * 予約申込みは「大会参加申込書」と「参加費」の何れも、締切日(5月31日)までになります。6月1日(木)以後、申込みの方は「非登録」の金額になります。			
		正会員, 準会員, 賛助会員 名誉会員(個人・法人)	正会員(学生)	非会員
大会参加費 (要項集代含む)	事前登録	<input type="checkbox"/> 5,500円	<input type="checkbox"/> 2,500円	<input type="checkbox"/> 8,000円
	非登録	<input type="checkbox"/> 6,000円	<input type="checkbox"/> 3,000円	<input type="checkbox"/> 9,000円
懇親会	<input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加 *何れかチェックして下さい。			
懇親会費	事前登録	<input type="checkbox"/> 5,000円	<input type="checkbox"/> 2,500円	<input type="checkbox"/> 5,000円
	非登録	<input type="checkbox"/> 6,000円	<input type="checkbox"/> 3,000円	<input type="checkbox"/> 6,000円
合計		円	円	円
上記合計金額を、平成 年 月 日までに 郵便局で払い込みます。				

【別紙】

産学連携学会第4回大会 セッション分類

「一般演題・ポスター発表の申し込み」では、このセッション分類を参照して下さい。大項目1-9の中から一つだけ選んで下さい。また、(a)から始まる小項目(キーワード)について、該当する項目(複数可)を選択して下さい。 記載例: 1-a(人材の育成—MOT)

1) 人材の育成

- (a) MOT(実践事例、組織間連携による事例)、(b) 産学連携実務者育成(実務者育成手法等)
- (c) 学生の教育(インターンシップ等)(d) 海外事例

2) 組織間連携

- (a) 異セクター間の組織の連携(大学と自治体等の連携、包括連携協定、金融機関と大学の連携等)、(b) 大学等の主催による地域連携事業事例(企業を対象とする研究発表会、研究会、交流会等)、(c) 企業の実績による産学連携事例・手法、(d) 同セクター間の連携(大学間連携等)、(e) 多数の組織の連携(産業クラスター、知的クラスター、経済団体等との連携、テクノポリス形成)、
- (e) 海外事例

3) 知的財産の創出から活用

- (a) 職務発明、(b) 出願戦略(特許ポートフォリオの構築等)、(c) 技術移転における手法、
- (d) 技術移転事例、(e) 知財価値評価、(f) 知財契約、(g) 特許以外の知的財産、(h) 海外事例

4) 組織内部における産学官連携体制の構築

- (a) 産学連携体制、(b) 知財管理体制、(c) 利益相反のマネジメントとその事例、(d) 学内連携(医学部と工学部の連携等)、(e) 企業・財団等の連携推進体制、(f) 金融における支援体制、
- (g) 海外事例

5) リエゾン・コーディネーター

- (a) コーディネーター手法、(b) コーディネーターツール(データベース、シーズ集等)、(c) コーディネーター(コーディネーターの役割、機能、あり方等)、(d) リエゾン組織、(e) 連携組織によるコーディネーター、(f) 海外事例

6) 産学官連携プロジェクト

- (a) プロジェクトの構築事例、(b) 産学官連携プロジェクトの評価及び分析、(c) 公設研究機関等の連携手法、(d) 海外事例

7) 新事業創出

- (a) 新事業・新商品・新生産方式創出(事例、手法、創出モデルなど)、(b) ベンチャー創出(事例、手法、創出モデルなど)、(c) 事業化投資(資金調達、人材確保など)、(d) 市場開拓(マーケティングなど)、(e) 事業化までのプロセスにおける産学連携の役割と評価、(f) 事業化の海外事例

8) 産学連携に関連する政策

- (a) 産学連携促進政策、(b) 科学技術政策、(c) 産業振興政策、(d) 地域振興政策、(e) 政策の海外事例

9) 産学連携論

- (a) 将来展望、(b) 産学連携の総括的な分析、(c) 海外事例